

児童発達支援事業  
松ぼっくり

事業者向け

平成29年度 放課後等デイサービス自己

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			エリアを区切って適切なスペースを確保している。トイレが課題。中高生は2階のトイレを使用するなど工夫をしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			土曜日を開けていることで、曜日によっては、配置数としては足りているが職員体制に不安もある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリーを必要としている利用児がいないので、現在は適切。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			グループ後に反省会をしたり、報告をし合う中で常に行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			個別面談、懇談会、アンケート、意見箱などで意向を把握するようにしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		今後掲載予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部研修、外部研修、法人内での全体研修を実施している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			年間の予定をたて、プログラムのねらいを明確にしている。個々には支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		必要に応じて、心理士による発達検査を実施し、情報を共有している。日々の研修や記録を通して、インフォーマルな評価方法について共通化している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			年間の活動プログラムは職員会議を開いてチームで立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			夏休み企画を実施している。中高生については、土曜日に受け入れをしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			不登校児など個別のニーズのあるケースは個別に対応し、グループ内で、個別の支援が必要なケースには個別に職員がついて対応している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			モニタリングにサービス管理責任者や担当者が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			送迎は実施していない。保護者や本人のニーズに応じて学校と連携を取って対応している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		対象児がいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			かけはしファイルの活用や引き継ぎを実施している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		まだ対象児がいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		実施はしていない。電車やボウリング場など公共機関の使用をプログラムに取り入れているが、障がいのない子どもと活動する機会は設けていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			自立支援協議会、児童部会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			ペアレントトレーニングを実施している。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必要に応じて、事業所内相談支援加算による相談や、家庭連携加算による訪問支援を実施している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			父母の会からの勉強会の周知を行っている。グループ毎に懇談会を実施し、保護者同士の連携を支援している。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	会報という形ではないが、年間の予定表、研修の案内などを適宜発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		子どもの特性に合わせた支援を実施している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		松風園まつりを年1回実施。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	防犯マニュアルは今後整備していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		月1回実施。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		人権研修に参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	対象児がいない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	対象児がいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		日々の日誌でヒヤリハットを共有している。

児童発達支援事業  
松ぼっくり

保護者等向け

平成29年度 放課後等デイサービス評価

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見(抜粋)
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	44	7	0	0	他の事業所がどれくらいのスペースを取っているのかわからないため、どちらとも言えない。この人数なら十分なスペースかなと。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	49	2	0	0	療育終了後のお話は親切だと思います。人数は良いかなと。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	32	6	1	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	44	6	0	1	支援計画を立ててくださる担当者の方との親子交流がないと思います。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	39	11	1	0	昨年と似ているが、まだ子供としては楽しく行っている。外出するプログラムもあってもいいかなと思います。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	25	19	2	あまりないように思います。外出のプログラムの時ぐらいでしょうか？
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	50	1	0	0	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	45	5	1	0	他にどのような子がいるのか分からない。月1回なので何とも言いえない。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	43	7	1	0	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	24	23	4	0	参加したことがないのでわからない。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	29	20	1	1	今までなかったのでもわかりません。幸いなことに利用する機会が今のところないため、対応の整備はされているが、実際に機能しているかは不明。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	45	6	0	0	連絡帳のようなものがないので、自主的には報告しているが、あっても良いのではとも思う。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	22	5	0	自分がホームページをチェックしていないので評価できません。HPはないに等しい。
14 個人情報に十分注意しているか	49	2	0	0		
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	25	18	8	0	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	27	13	1	分からない。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	44	3	1	3	毎回とても楽しみにしています。
	18 事業所の支援に満足しているか	37	11	0	3	就学してから月に1度になり、見学する機会もなくなったので、親としてはよくわかりませんが、子供の様子や話を聞いたりしていると楽しく取り組んでいるんだろうなあと思います。

## 【その他のご意見】

子ども楽しんで通っていますがもう少し回数が増えればなと思います。

小学生以上でも参観できるようになるとうれしいです。

子どもはすぐ行くのを楽しみにしているので、月1回は少なく残念。

職員の方が多く子供1人につき1人ぐらいなので安心できる。又、とても丁寧な支援を受けさせて頂いている。

子供はとても楽しみにし、通っています。

活動後、丁寧に様子を伝えてもらえるのは、ありがたく、活動の内容も家で参考にしたいと思う。月に1回なので、もっと回数が増えるといいと思う。

月1回の利用の為、本人の中で、なかなか自分の居場所にならずにいます。また、相談等があったとしても、月1回では、お話しても・・・という気持ちになってしまいます。

個別をやってほしい。LDの子の勉強指導法を教えてください。

できれば、月2回とかあるとよいな・・・と思う。通っている養護学校での活動内容をダブルとところがあるので、繰り返しやることで身につけていく本人には合っている、と思っている。

月に1回の利用ではなく週に1回位利用できたり送迎があると助かります。

1年生になって親が様子をみられなくなったので毎回とは言わないけど年3回くらいできたらよいと思います。月に1回ですが、2回くらいあるとお友達ともっと慣れたりするので支援活動内容を楽しめると思います。

毎回の利用時に終了後、本人の活動の様子を丁寧に説明してくれるのが嬉しいです。